

令和7年度 子育て講座 赤ちゃんふれあい（いのちを育む）事業（6月開催分）

目 的	赤ちゃんとその保護者、小学生（5～6年生）との交流を通して、いのちや家族、子育てについて考える。
日時	令和7年6月9日（月）10：00～10：45 幼児教育センター（潮見小学校 6-1、6-3）
場所	令和7年6月16日（月）10：35～11：20 木風小学校（木風小学校 6-1、6-2、6-5）
協力校	令和7年6月20日（金）10：25～11：10 港小学校（港小学校 5-1、5-2）
対 象	おおむね3か月～1歳までの赤ちゃんとその保護者、小学5～6年生
内 容	1. 挨拶 2. 交流しよう（自己紹介、遊びの様子を見る、いっしょに遊ぶ、質問など） 3. 感想を話そう（振り返り） 4. また会おうね（お礼の言葉）
ファシリテーター	地域ボランティア、幼児教育センター職員

	参加者数		
	児童数	大人	赤ちゃん
6/9（月）	29名	19名	18名
6/16（月）	37名	15名	15名
6/20（金）	37名	15名	15名
合計	103名	49名	48名

【保護者の感想】

- ・いのちについて考える機会にもなるし、自分自身のこと、家族のことなど小さいころを振り返る機会にもなりそうです。
- ・小学生とふれあうことができ、成長が楽しみになりました。子育て頑張ろうという思いが強くなった。
- ・赤ちゃんともふれあうことでやさしい気持ちになれるし、将来子どもたちが家庭をもって親となる時に今日の

の事を思い出してくれるとうれしいなと思いました。

- ・かわいいだけではなく、泣いたり、怒ったり、色々な表情を見ることで自分を育ててくれたお父さん、お母さんに感謝して欲しいと思った。
- ・命の大切さ、育児の大変さ、そして自分自身も大切に育てられてきたんだ、ということが少しでも分かると思うので良いことだと思います。
- ・「1人っ子だから兄弟はいない」という男の子が、すごくやさしい表情でだっこしてくれました。自分もこうやって生まれて大きくなっていったんだと知り、学ばいい機会だったと思います！

【小学生の感想】

- ・はじめて、赤ちゃんをだっこして、緊張したけど、みんなが助けてくれて、うれしかったです。
- ・赤ちゃんは、ほっぺがぷにぷにで気持ちよくて、自分のひざにきたら、泣いちゃってどうすればいいかわからなかったけど、保護者さんのおかげで泣きやんで、質問でも大変って言っていたのに、それを毎日すごいなと思いました。
- ・私は一人っ子なので、普段ふれあえない赤ちゃんに会えて、命の大切さ、両親に感謝することを考えた。
- ・インタビューをして、赤ちゃんに関する話を聞いて、実際にふれあってみてお母さんやお父さんがすごく苦労して育ててくれたんだと実感して、これからその恩を返せるような人になりたいと思いました。
- ・私は、妹や弟がいなくて、ちょっと分からないことや困ったことがあったけど今日お母さんたちにたくさんいろいろなことが聞けて将来子どもができたときに役に立てるからふれあえてよかったです！
- ・今後、赤ちゃん達が成長して、赤ちゃんを産んで、赤ちゃん達が産まれて、をずっとくりかえしてつないでいくんだなあと思いました。

